



北信総合病院だより

第62号

理念

私たちは地域住民のみなさんとともに信頼され満足できる
保健・医療・福祉の実現につとめます

発行日 平成25年5月1日 発行人 洞 和彦 編集 北信総合病院広報委員会
〒383-8505 長野県中野市西1丁目5番63号 TEL 0269-22-2151 FAX 0269-22-2426
<http://www.hokushin-hosp.jp/>



- 院長就任にあたって ……
特集1 新任医師紹介 ……
特集2 ここまで進んだ！病院再構築 ……
新事務長就任の挨拶 ……
リハビリテーション職員の紹介／看護主任さんごくあは ……
栄養科からこんにちは ……
健康投書質問／ひと言通信 ……
医師インターインシップ／認知症講座 ……
老人保健施設もえぎ ……
職場紹介 ……
お知らせ ……
外来看護部門 ……
職場紹介 ……
(16) (15) (14) (13) (12) (10) (9) (8) (6) (4) (2)



新院長着任

院長就任にあたつて

—信頼され、社会に貢献できる病院を目指して—

第七代病院長 洞 和彦ほら かずひこ



私こと、この4月1日付けて北信総合病院の第七代院長を拝命いたしました。当院は昭和20年に当地で開院した伝統ある病院で、責任の重さに身の引き締まる思いがいたします。小田切徹太郎前院長は病院の質の向上と経営の健全化、さらに新病院建設に多大な功績を残されました。その意志を引き継ぎ、北信医療圏の医療を守るために、私個人の力は微々たるものではありますが、当院の全職員とともに努力して参りたいと思います。

地域の急性期病院、地域医療支援病院としての役割を果たすためには、より親密な病診連携を構築する必要があります。『紹介患者さんは断らない』、『入院が必要な患者さんは必ず入院していくだけ』という姿勢で、開業されておられる諸先生方が地域の患者さんを紹介して下さることに感謝することが特に重要です。また、高齢化が進む人口構造の変化や、人々の安全で良質な医療への要望に対し、病院は柔軟に対応していくなくてはなりません。

ません。

患者さんから選ばれる病院となるためには、全ての職員が常に「患者さんを救うために全力を尽くす」という意識を持ち続ける必要があります。もちろん、病院という組織の最も重要な財産は、そこで働く職員です。患者さんに満足して頂くためには、職員にとつても働きやすく充実した職場でなくてはなりません。そのためにも、病院の経営が健全である必要があります。

院長プロフィール

- 1980年 群馬大学医学部卒業し、信州大学医学部第二内科に入局。
- 1986年 長野赤十字病院腎臓内科
- 1990年 New York市Albert Einstein医科大学腎臓内科にVisiting Scientistとして留学
- 1996年 信州大学医学部付属病院助教授
- 2003年 信州大学医学部付属病院診療教授（腎臓内科科長）
- 2007年 北信総合病院副院長
- 2011年 厚生労働大臣表彰（臓器移植の普及と啓蒙に対する功績）
長野県東筑摩郡筑北村（旧日本城村）出身
専門は腎臓病、高血圧、血液浄化療法
- 2013年 北信総合病院院長
日本腎臓学会評議員、日本透析医学会評議員

(3)

院長就任にあたって

病院経営と今後の展望

その病院経営上、目下の頭痛の種は内科医の不足です。高齢患者さんが多いためか当院では内科は入院収益の40%、外来収益の50%を占めています。内科部門の崩壊は病院経営悪化に直結します。苦しいからといって、7年から8年前に行われたような内科患者さんの大量の逆紹介は、地域の皆さまからの信頼を失墜したばかりか、さらなる経営悪化を引き起こし、結局は自分の首を絞めることとなりました。このことを教訓にしつつ、今は苦しい時期ですが、何とか乗り切っていきたいと思っています。ただその一方で、明るい材料もあります。今年度中に整形外科が2名体制に、さらに来年度は3名体制となります。さらなる収益増が見込めそうです。2年後の平成27年には歯科口腔外科が開設され、2名の歯科医師でインプラント手術や下顎骨骨折に対応できる体制が整います。

さて、平成28年11月に完成予定の新病院は、病床数428床（一般病床378床、精神科病床40床、人間ドック10床）で、従来の診療科別から小児・周産期、脳卒中、循環器病、腎・

透析、呼吸器病、消化器病の各センターからなる病棟として運営いたします。診療科間の垣根を越えて、全治療過程を関係診療科が連携して診療する体制となります。このチーム医療の実践により医療の質の向上をめざします。また、災害拠点病院、救命救急センターとしての使命を果たすのはもちろんのこと、高度医療に対応できる医療機器と快適な療養環境を整えます。来院される皆さまにとつても、職員にとつても快適に過ごせる環境であると確信しています。建物が新しくなる一方、中身も良くなるよう職員一同精進する所存です。

新病院の整備方針として、健診事業をより一層充実させること、がん診療を充実させ、地域がん診療拠点病院に昇格すること、精神科救急を行うこと、研修医・看護師教育を充実させることも掲げております。病院の将来を見据えた幅広い活動を行います。

今日、病院は厳しい状況に置かれていますが、医療情勢がいかに変動しようとも、当院は搖ぐことなく、確固たる方向性を持つて進んで行きたいと思います。地域の皆さまから信頼される病院、社会に貢献できる病院を目指し、職員一丸となつて頑張つて参ります。

今後とも、どうぞ変わらぬご支援のほど、よろしくお願い致します。



特 集 1

新任医師紹介

平成25年3月に1名、4月には研修医6名を含む14名の医師が新たに着任しました。今後ともよろしくお願ひいたします。



循環器内科
清水 しみず
貴浩 たかひろ



神經内科醫師

してきました。北信での医療活動は4年ぶりですが、地元に近い中野での地域医療を頑張らせていただきますので、よろしくお願いします。胸が痛くなつたり我慢せずにじうぶん。



外科醫師

いてしました。北信に住むのは初めてです。小兒科医として一人ひとりの子供達の健やかな成長・発達に貢献できるように励んで参りますので、よろしくお願ひいたします。



小兒科醫師

した。北信に住むのは小児科医として一人ひの健やかな成長・発達をようくに励んで参ります。お願いいたします。



精神科
おた
ぎり

身は愛媛県ですが、長野県に愛着を持ち足掛け9年目となります。当院の精神科の門戸をできるだけ広げていけるよう努力をいたしますので、よろしくお願ひいたします。



精神科医長
ふるた 古田

が、長野県に愛着を
年目となります。当院
戸ができるだけ広げて
力をいたしますので、
いたします。



心臟血管外科医長

心臓血管外科医長
長岡 英氣

ながおか えいき

これまで雪の少ない地域で仕事をしていたため、慣れない事が多くあるかと思いますが地域の中核病院で責任の多い仕事ですので、これまで以上にがんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。



産婦人科医師

今井 宗 (いまい たかし)

長野市から来ました。産婦人科の今井宗です。中野市をはじめとした北信地域の皆さんにご迷惑をおかけしないよう、懸命に働きたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。

泌尿器科医師

鈴木 中 (すずき あたる)

4月より赴任しました泌尿器科の鈴木と申します。信州大学の卒業で学生時代は北信地域のスキー場によく出かけておりましたので懐かしさを感じております。微力ではありますが地域の皆さんに少しでも貢献できるよう頑張りたいと思いますので宜しくお願ひいたします。

研修医

山中 康詩 (やまなか やすし)

こんにちは。東京生まれ神奈川育ちで、関東を離れるのは初めてとなります。冬の寒さを思うと早くもドキドキしますが、周りの人々と触れ合いつつ乗り越えられればと思っています。精一杯努めを果たしたいと思いますので、どうか宜しくお願ひ致します。

研修医

林 洋介 (はやし ようすけ)

はじめまして。医師2年目の林洋介です。専門はまだなく各科を回りながら勉強させていただいております。雪国での生活は初めてでとまどいが色々あります、こちらの地域の医療に少しでも貢献できればと考えております。

研修医

島田 翔 (しまだ しょう)

はじめまして。この度研修医として勤務することになりました。元々、大学時代に6年間松本市で生活していましたこともあり、自然が美しく懐の深い慣れ親しんだ土地で働くことをうれしく思っています。社会人として駆け出しますが、精一杯働かせていただきます。

研修医

矢野 志ずか (やの のむか)

はじめまして。私は中野出身で、北信総合病院で生まれました。小学校では野に住んでいたので、とても懐かしい気持ちです。まだまだ未熟ではありますが、一日でも早く皆さまの役に立てますよう頑張ります。よろしくお願いします。

研修医

中澤 仁美 (なかざわ めぐみ)

はじめまして。この春から北信病院でお世話になります。私は東信の東御市出身で北信地方に住むのは初めてですので、冬にいかほどの雪が降るのが楽しみにしております。地域の皆様のお役に少しでも立てますよう頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

研修医

高野 宏太 (たかの こうた)

こんにちは。研修医1年目の高野宏太です。今はまだ何もできない未熟者ですが、患者さんに信頼して頂ける、安心して頂けるような医師を目指して頑張りたいと思います。至らない点も多々あると思いますが、どうぞよろしくお願いします。

特集2 再構築

—ここまで進んだ！病院再構築—

より高度で丁寧な医療の提供に向かって

外科医長・小児外科医長

篠原
のはら
剛つよし



夢が現実に

昨年10月15日に起工式を行い、長い間の夢であった病院再構築がついに始まりました。病院再構築にご理解をいただき、ご尽力下さいました関係各位、地域の皆さんに心より御礼申し上げます。現在まさに、新西病棟の建設が急ピッチですすめられており、そのための騒音や駐車スペースの減少、西入り口の変更など、入院患者さんはじめ皆さんには何かとご不便、ご迷惑をおかけしておりますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

北信総合病院の思い出

当院の歴史は古く、開設は昭和20年です。半世紀以上もの間、北信地方の地域医療に携わってきたことになります。僕の記憶している中で最も古い北信病院では、正面玄

関で靴を脱ぎロッカーに靴をしまった後、スリッパを履いて病院内に入っていました。また小児科の外来では、すべての子が下着一枚の裸になって、バスタオルをかけたまま診察室の前で自分の順番がくるのをじっと待っていました。病院に行くのは嫌でしたが、診察の後には売店でサンドウイッチやジュースを買ってもらえるので、それを楽しみにして病院に来ていたような気がします（売店は当時とあまり変わってないよう気がしますが、どうでしょうか？売店の横には小さな中庭もあったような気がします）。その後、増改築を繰り返すとともに、看護師さん（昔は看護婦さんと呼びましたが）のナースキャップが廃止されたり、敷地内が禁煙となったりと、時代の変化とともに病院も変化を遂げてきました。皆さまにもたくさんの懐かしい思い出があるのではないかでしょうか？

地域創世の核となる病院を目指して



平成25年4月22日現在

今回の当院の再構築の目的は、単なる建物の改築ではありません。むかろん老朽化した建物を改築するにしても、住民の皆さん

ともでありますし、スタッフも新しくきれいな職場のほうが働きやすく、能率も上がると思います。しかしそれだけではなく、当院の再構築が、地域の再活性化のために少しでも役に立ちたかったり思ひがあります。住みやすい魅力のある地域になるためには、住民の皆さん方が『こつでも安心して医療を受けることができるようになります』ことがあります。新病院には喫茶店や大講堂が併設され、エントランス付近には桜並木を作る計画もあります。ぜひ地域の皆さんとの交流あることは憩いの場として利用していただきたいと願っています。

実際、他県では高校生が帰宅途中に病院に顔を出し、そこで地域のお年寄りの方と交流を深めている病院もあります。気軽に交流を深めることで、この地域が再活性化していく一つのきっかけになつて欲しいと考えています。

高度な医療を提供するために

僕は地元出身のため、昔からの知人が多くいます。そのため、当院の良くなる噂も耳

にきくことが度々あります。“北信病院ではとてもでもありますし、スタッフも新しくきれいな職場のほうが働きやすくなる”とか“建物だけを新しくしても良い医療は提供できないのではないか”など「よつよつな噂」があります。病院スタッフひとり、病院の内部からみればどのよつよつとは決してありません。僕の所属している外科の話をすれば、肝移植などの特殊な手術を除けば、対応できない手術はありませんが、今もじきに赴任してきた病院と比べても、やつてこゆるよつよつには何う変わりがあります。しかししながら、あまり良くなつた噂はあるのは事実であり、そのよつよつに対するは眞摯に受け止めるなくてはなりません。今回の再構築を機会に、今まで以上に高度で丁寧な医療を提供できるよつよつがたしてきたい。

病院が新しくなるよつよつで、今ある病院の問題がすべて解決されるわけではありませんが、改善への第一歩にならることは間違つありません。

地域の皆さまに安心、満足していただける病院をつくりたいと思つてますので、皆さまも新しい当院の完成を楽しみに待つてください。

新事務長就任の挨拶



事務長
佐藤公一

この度、4月1日付にて丸山博義前事務長の後任として、事務長の任を命じられました佐藤公一と申します。

当院は、本年5月をもって創立68年という長い歴史のある病院であり、その歴史とともに、建物の老朽化等により昨年10月に、近隣の市町村並びにJAからの絶大なる支援により、再構築をスタートすることができました。完成は平成28年11月頃になる予定であります。

この再構築により、「迷路」と言われた病院から脱却し、患者さんには快適な環境で治療に専念していただけますようになります。また、当院は、災害時の救急医療の拠点となる、県知事指定の「災害拠点病院」として耐震耐火構造にする必要があり、「こうだむじいども平等で高度な医療」を受けていただく体制づくりをはじめ、接遇にもより配慮した病院をめざしてまいりたと思つております。この再構築で、じょりくの間多くの患者さんに迷惑をおかけ致しますが、ご容赦願いたと思つてます。

また、当院は「地域がん診療連携拠点病院」の指定をめざすなかで、特に地域で開業されています先生方との連携が何より重要であると思つてしています。医師・看護師等の確保も進めながら、より一層地域に貢献できる病院となるため、医療の連携に努力して参る所存です。

この厳しい医療情勢での就任に、この浅学非才の私ですが、皆さま方のご協力、ご指導、ご教示を賜りますようお願い申し上げます。

看護主任さん こんにちは



南4階
看護主任
あらい み な こ
荒井美奈子

チーム一丸で 患者さんの治療 を支援します

こんにちは、南4階病棟勤務の荒井美奈子と申します。私には3人の娘がいます。誰に似たのか、話好きで家はにぎやかです。その為か夫は猫を飼う時に、メスはもういいと思ったのかオス猫を希望し、猫2匹もいて、ますますにぎやかになっています。でも娘にも猫にも癒されています。また私は旅行で素敵な景色を見たり、美味しい物を食べるのも好きです。温泉でのんびりというのもいいですね。

仕事においては、私の病棟は循環器内科、心臓血管外科、腎臓内科の方が入院されています。心疾患の方、心臓カテーテル検査の方、手術前後の方、透析の方などおり、治療、検査がスムーズに受けられるように援助しています。生活習慣病の方が多く日常生活が重要であり退院後の生活も大切です。患者さんが入院中はもちろんのこと退院後も困ることがないようチームで関わっています。私自身も笑顔で挨拶を心掛けていますが、患者さんも笑顔でいられるよう関わっていきたいと思っています。

心臓リハビリテーションとは心筋梗塞や心不全を患った患者さんが1日でも早く快適な社会・家庭生活に戻り、さらに再発予防を目標として運動療法・食事療法・健康相談などの活動を医師・看護師だけでなく、理学療法士・薬剤師・管理栄養士などと包括的に関わっています。心臓リハビリテーション指導士はこの分野に関わる専門的な技術・知識をもったスタッフです。当院では病院内だけでなく、ケアマネジャーなど地域と連携し継続された指導・教育を支援しています。まだ心臓リハビリテーションは広く理解されていないことが多いですが、心臓リハビリ

心臓リハビリテーション指導士

リハビリテーション科 理学療法士

入澤
圭祐
いりざわ
けいすけ

Topics

リハビリテーション職員の紹介

テーション指導士として幅広く治療・教育で
きるよう頑張っています。



▲入澤心臓リハビリテーション指導士(左)と関谷日本糖尿病療養指導士(右)

糖尿病は加齢のほか、日常の生活習慣がもととなり発症し、患者数は年々増え続けます。日本糖尿病療養指導士とは、治療に大切な自己管理（療養）を患者さんに指導するスタッフです。看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士などが取得でき、幅広い専門知識をもち、他職種と連携し生活指導の質の向上を図ることが目的です。糖尿病の治療は、食事療法・運動療法・薬物療法が中心となります。

当院では教育入院のほか、地域の皆さまが参加できる糖尿病教室を開催しています。少しでも患者さんがいきいきとした生活を毎日送れるよう、他職種とともにサポートさせて頂きたいと思います。

日本糖尿病療養指導士

リハビリテーション科 理学療法士

関谷
優
せきや
ゆう

骨粗鬆症予防のための食生活のポイント

①骨の主成分であるカルシウムが不足しないようにする。

食 品 名	1回にとる目安量	カルシウム量
豆製品	木綿豆腐	1/3丁 (150g)
	油揚げ	1/3枚 (10g)
	納豆	1パック (50g)
種実類	ごま	小さじ1杯 (5g)
野菜類	小松菜	1/4把 (80g)
	切干大根	10g
海藻類	ひじき (乾燥)	煮物1人分 (5g)
	カットわかめ (乾燥)	味噌汁1杯分 (1g)
魚介類	わかさぎ	5~6尾 (80g)
	ししゃも (丸干し)	2尾 (50g)
	しらす干し (微乾燥)	大さじ1杯 (5g)
牛乳・乳製品	普通牛乳	牛乳びん1本 (200cc)
	プレーンヨーグルト	1個 (100g)
	チーズ (プロセスチーズ)	1個 (25g)
	スキムミルク (国産)	小さじ2杯 (4g)

*日本人の食事摂取基準[2010年版]では成人の1日の推奨量は600~800mg。(年齢・性別により異なります)
サプリメント等で過剰に摂取することは、健康を害する可能性があるため注意が必要です。

●少しの工夫でカルシウム量アップ!!

野菜サラダに海藻を添えて…



+カルシウム15mgアップ!



②1日3食規則正しく、主食・主菜・副菜をそろえ バランスのとれた食事をする

カルシウムだけ摂取すればよいというものではありません。摂取されたカルシウムが効率よく吸収されるためには、さまざまな栄養素が必要です。



●骨づくりに働く主な食品成分		↑ 促進	↓ 抑制
食品成分	主な機能	多く含まれる食品	
ビタミンD	カルシウムの吸収	↑ さけ、いわしなどの魚、きのこ類	
カゼインホスホペプチド(CPP)	カルシウムの吸収	↑ 牛乳たんぱく質が消化されて生成	
マグネシウム	骨形成	↑ ごま、そば、バナナ	
ビタミンK	骨形成	↑ 納豆 ほうれんそう ブロッコリー	
イソフラボン	骨吸収	↓ 大豆(豆腐、納豆など含む)	
ミルク・ベーシック ・プロテイン(MBP)	骨形成 骨吸収	↑ 牛乳 ヨーグルト	↓

③適度な運動をする

骨は運動で適度な負荷をかけることで
じょうぶになります。

毎日の食事と生活全体を見直し、
骨太ライフをおくりましょう!!

『鬆』は、まばらを意味します。
大根の繊維がまばらでスカスカになることを「鬆が入る」といいますが、
骨粗鬆症はまさに骨に鬆がはいる病気なのです。



栄養科から
こんにちは

健康と食生活

自分でできる食事と健康管理

～骨粗鬆症を予防する～

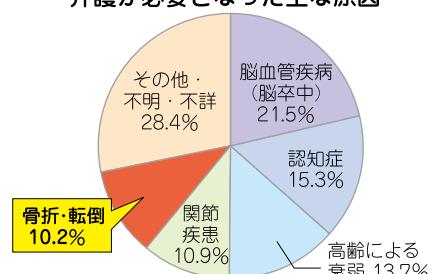
平成22年国民生活基礎調査では、介護が必要となる原因として、「脳血管障害」、「認知症」、「高齢による衰弱」、「関節疾患」に次いで「骨折・転倒」は第5位となっており、実に10に1人が骨折・転倒をきっかけに要介護状態や寝たきりとなっていることがわかります。

転倒した際、意外と簡単に骨折を起こしてしまう原因の一つに『骨粗鬆症』があげられます。

骨粗鬆症がこわいのは、骨折がきっかけとなって要介護状態や寝たきりとなり、健康寿命の短縮、さらには寿命そのものを短くしてしまうことがあります。

骨粗鬆症とは？

介護が必要となった主な原因



厚生労働省：平成22年国民生活基礎調査より作図

骨粗鬆症は「骨強度の低下を特徴とし、骨折のリスクが高まった状態」と定義されています。骨の量(密度)が減り、キメ細やかな骨の構造が壊れ、ささいなことでも骨折を起こしやすくなる病気です。

骨粗鬆症は多くの要因が関与して発症する病気であり、遺伝要因と生活習慣が発症に大きく影響します。生活習慣は変えることができる要因ですので、見直してみましょう。

除去しえない危険因子		除去しうる危険因子		
加齢	遅い初経	カルシウム不足	食塩の過剰摂取	喫煙
性（女性）	早期閉経	ビタミンD不足	極端な食事制限（ダイエット）	過度の飲酒
人種	過去の骨折	ビタミンK不足	日照不足	多量のコーヒー
家族歴		リンの過剰摂取	運動不足	

骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン2011年版

からだにこんな変化はありませんか？

- 身長が低くなった
- 背中が丸くなったり、腰が曲がってきたりした
- 軽く転んだだけで骨折した

3つのうち1つでもあてはまれば、骨粗鬆症が疑われます

からだの具合や生活状況はどうですか？

- 細身である
- 家族に骨粗鬆症の人がある
- 胃や腸の手術を受けて一部切除した
- 月経が不順である
- 牛乳や乳製品はあまり好きでない
- 小魚や豆腐はあまり食べない
- タバコを1日20本以上吸う
- お酒の量が多い
- 外に出るのが好きでない
- 運動やからだを動かすのが苦手

が2つ以上の方
が1つ+閉経を迎えた方
骨粗鬆症のリスクが高めです。生活習慣の改善をしてみましょう。

健 康 投 書 質 問

ご質問

**蜂に刺されたときの対処法を教えてください。
受診したほうがよいのでしょうか？**

回答

皮膚科医長 石原 八州司

蜂の毒針が刺さっている場合は、できるだけ抜いて、速やかにお近くの医療機関を受診しましょう



蜂に刺されると蜂の毒針により、皮膚炎が発生します。通常は痛みや腫れなどを生じ、稀に尋麻疹がでたり、呼吸苦や血圧低下による意識障害などのショック症状（アナフィラキシーショック）がおこります。これは、体を守ろうとする防御（免疫）反応が不利に作用することが原因です。おおむね数分から数十分の間に複数の臓器や全身に現れ、ひどいものになると、生命を脅かすことがあります。

蜂刺されの対処法としては、刺された場所に針が残っている場合はすぐ抜いてください。放っておくと、毒針から毒が入ってきます。ただし針を抜く場合、口で吸うことは口内の傷から毒が侵入する恐れがあるので、大変危険です。また、速やかにお近くの医療機関に受診することをおすすめします。

当院では軽症の場合はステロイド剤の軟膏を処方いたしますが、以前に蜂刺されによる尋麻疹やショックがでたことのある方には、症状改善のためアドレナリン製剤の注射（右写真）を処方しています。詳しくは皮膚科外来にお問い合わせください。



ひと言通信

めざせ宇治原？！



管理課長 富岡 真衣

数年前、テレビ番組の影響か、前の職場で「漢字検定」受検で盛り上がったことがある。

漢字に少なからず興味があり、多少の自信もあった私は「よし、先に合格してみせるか」と、問題集を購入してこっそり受検勉強を始めたが、二級といえこれが難しい。

パソコンの変換に頼ることが多くなつたせ

いか、もともとの実力か、読みはなんとか合格点に届くものの書き取りがでてこない。

そうこうしているうちに、若手2人がみごと合格。私はというと、問題集を購入してからかれこれ3年、ようやく10ページ目にたどりついたところで、まだ受検に至っていない。

高校生対象『医師インターンシップ』開催 当院に未来のお医者さん候補が大集合!!

当院主催の高校生対象『医師インターンシップ(就業体験)』を3月8日(金)に開催致しました。

北信地方の高校より14名の参加をいただき、病院見学、実技体験(心肺蘇生法、AED使用方法、手術縫合、採血、気管内挿管)、入院一般食試食体験を行い、当院医師、研修医とも交流しました。

熱心に聞き入る姿、真剣な眼差し、積極的な行動の中に高校生らしいすがすがしさも感じ大変有意義な一日となりました。



また、参加者の方々からは、「病院の中をいつもと違った視点で見ることができた」「充実したプログラムでとても貴重な経験ができた」「今後の進路決定に参考になった」「研修医の先生方と話ができる良かった」などの感想をいただきました。

近い将来、北信地方の医療を支える『金のたまご』がすくすくと成長していってほしいと願うばかりです。

次回は、5月28日(火)、7月26日(金)と看護師インターンシップ開催予定です。大勢の高校生の参加をお待ちしております。

認知症講座 その7

「認知症と介護サービス」

医療社会事業科主任

のむら ゆうこ
野村 裕子



介護サービスは、ご本人だけでなく、ご家族に時間や心のゆとりを与えてくれるサービスもあります。積極的に利用していきましょう。

介護サービスの利用には介護保険の認定が必要です。お住まいの市町村が申請窓口です。65歳以上の方が対象になり、認知症の状態によっては40歳以上の方も対象になる場合があります。認定を受けると担当のケアマネジャーがつき、サービスの計画を立てます。

主な介護サービスは、デイサービス・デイケア・ショートステイなどの在宅サービス、特別養護老人ホーム・介護老人保健施設などの施設サービスがあります。

認知症の方を対象にしたデイサービスや宅老所、少人数で共同生活するグループホームでは、その方に合わせたゆったりとしたケアが行われています。

多くの介護サービスの中から、その方の生活にあったサービスをケアマネジャーとよく相談していきましょう。

また、認知症状が進行し、ご本人の判断では生活や財産の管理が困難になった時には、日常生活自立支援事業や成年後見制度が利用できます。

その方の状態、ご家庭の状況、市町村により異なりますので詳しくはご相談下さい。ご家族だけで抱え込まず、まずは知ること、相談することが大切です。当院の医療福祉相談室でもご相談に応じています。お気軽にお声をおかけください。

次回は、「あつたか手帳」です。

老人保健施設 もえぎ

まつば棟

介護福祉士
くわいふしじ

桑原 淳一
くわら じゅんいち

老人保健施設もえぎにはお身体に障害をお持ちの方がご利用される『障害棟』(1階・2階)、認知症の方がご利用される『認知棟』と通所リハビリテーション(デイケア)がありますが、その中で「まつば棟」は1階にあり、重度の障害をお持ちの方・医療管理を要する方を中心として、39名に亘り利用いただいております。

老人保健施設では在宅復帰やご本人・ご家族様が住み慣れた自宅により良く生活頂くためにリハビリテーションを中心とした医療・福祉サービスを提供しております。看護師・介護士・医師・リハビリ・管理栄養士・ケアマネジャー・支援相談員等が協働して、日常生活に必要な介護・体調管理・レクリエーション・リハビリ・栄養管理・関係機関との連絡調整など、ご利用者・ご家族様の一々ズに沿って日々関わらせて頂いております。

また、退所後の在宅生活に支障がないよう、地域のケアマネジャーと連携し、生活全般にわたる相談支援を行っています。

普段なかなか外出する機会の少ない方達にはスタッフ一丸となり、季節の行事の他にも外へ散歩や買い物



に出掛けています。また、昨年度は、より季節を感じていただけるよう、窓際にグリーンカーテンを設置しました。福祉器具も充実しており、その方に合わせた福祉用具を使用し、食事・排泄・移乗からリハビリなど全棟で個別ケアにも力を入れています。

スタッフ一同、他職種協働で地域の皆さまのご理解とご協力を頂きながら、ご本人・ご家族さまの支援にあたらせて頂いております。

何かお困りの際はいつでもお気軽にお声をおかけ下さい。

もえぎは、介護保険でご利用いただける施設です。ご利用のお問合せは、お気軽にお電話下さい。

電話 0269-22-7800

(相談員酒井・金井)



もえぎの事務課長が変わりました。

この4月から老人保健施設もえぎに事務課長として赴任致しました田中 淳恵です。今後とも宜しくお願い致します。



お電話・ご相談など受け付けておりますので、いつでもお待ちしております！

お迎えしています

当院では23科の外来診療を開設しています。看護単位での管理運営は、内科外来・精神科外来・外来全般（内科外来と精神科を除く）の3部門に分けて活動しています。

今回、外来全般14科（麻酔科・形成外科・外科・通院治療センター・脳外科・整形外科・泌尿器科・皮膚科・眼科・耳鼻科・小児科・産婦人科・放射線センター・内視鏡センター）の現状と看護活動について紹介したいと思います。

ご承知の通り2012年1月1日より、情報管理と情報共有を目的に電子カルテを導入しました。当初慣れないパソコン画面操作に職員が必死になつて取り組み、半年ほどで何とか軌道に乗せることができました。検査や注射のオーダーが瞬時に共有できるようになりました。また同時にブロック受付を新設し、診察への導入をスムーズにすることにしました。ただ、当院の複雑な外構造上、かえって煩わしいと思う方も



外来看護師長
田中 清子

おられると思います。平成27年には新外来棟が本稼働します。その時はブロック受付本来の役目が十分果せる構造ですので、今しばらく理解と協力をお願いいたします。

現在の診療内容ですが、眼科・整形外科・皮膚科・耳鼻咽喉科の4科は医師一人体制です。より多くの方の診察ができるように、問診で詳しくお話を伺つよつにしています。

緊急性や休診の都合でご希望に添えないこともあります。よくお話を伺つよつにしています。どちらあるかと思いますが、できるだけ迷惑をおかけしないよう外科系の医師と内科医師が連携し診療に当たっています。

そんな中、わたしたち外来看護師は、緊急搬送の患者さんから初診や定期受診の患者さんまでスムーズに診療ができるよう、緊急度にあわせて調整（トリアージ）しています。より緊急性の高い患者さんの搬送時には、予約患者さんをお待たせしてしまいますが、できるだけ声をかけ状況をお伝えするように努力しています。看護体制も少しづながら、休みや当直の代行は診療科を越えて応援しあっています。それぞれの科

の状況が理解し合えるようになり協力体制も深まりました。そこで同じ看護師が対応しているのはこの応援体制のためです。状態が思わしくなく入院された方でも、退院後には元気な姿で受診に見えることが、何よりもうれしい瞬間です。再構築に伴い医師の充実と共に、地域の皆さまのご期待に応えられるよう、寄せられたご意見を検討し、実践に活かしていきたいと考えています。



▲田中清子外来師長(前列中央)と外来看護スタッフ(一部)

